

常盤学校  
校友会  
会報 11号

発行：  
令和2年3月5日

ときわのこみち題字：翠山すいざん (S54卒 石原一弘)

# 常盤の小徑

常盤学校校友会事務局  
〒103-0021  
東京都中央区日本橋本石町 4-4-26  
中央区立常盤小学校内

## 完成した常盤別館1階に 日本橋歴史アーカイブス OPEN

江戸之下町復元図を敷き詰めた館内  
壁側上部が江戸城  
版元：中村地図研究所



## 2019.5.25 平成 30 年度校友会総会



室町テラスの敷地にあった区道との等価交換によって、三井不動産の敷地だった土地に新たに建設された常盤別館。その2階に出来た体育館で令和になって初めての校友会総会が行われました。今回は4月に第23代校長として着任された永井勝巳先生をお迎えし、別館のお披露目を兼ねての開催となったおかげで今迄で一番多い参加者となりました。

この別館1階には音楽室兼視聴覚室と日本橋歴史アーカイブスと駐車場。2階3階は吹き抜けの体育館。4階は家庭科室と図工室。5階は多目的室と30畳の和室と屋上庭園となっています。体育館は平日夜と土日は一般開放されています。

本館の外壁や塀も全て塗り直され、校庭の地面も張り替えられました。将来的に全学年2クラスになると見越して本館内部も大改装が行われ、教職員の方も増えますので職員室は広くなりました。

## ★ 第23代校長 永井勝巳先生★



今年度4月に、本校第23代校長として着任いたしました永井勝巳（ながい かつみ）と申します。晴海地区オリンピック選手村の隣にある豊海小学校より参りました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

この度は、常盤学校校友会会報発行、誠におめでとうございます。毎年このような素晴らしい会報を発行されているは、歴史と伝統を重んじる常盤学校ならではのことで、心から敬意を表します。

本校は、初等教育の原点である「知育」「徳育」「体育」の充実を基本としながら、日本の文化や伝統を重視した教育を行っております。同時に、外国語活動の充実を中心とした国際理解教育にも力を入れ、中央区国際教育パイロット校として6年目になりました。現在では子どもたちに英語でのコミュニケーション力も基礎充実の段階から活用する段階となり、国際社会で活躍するための基礎を育成する小学校として、確固たる地位を築いております。

今後とも校友会の皆様方のご指導・ご鞭撻をいただきながら、常盤っ子一人一人が輝く常盤学校を創り上げて参りたいと考えておりますので、何とぞよろしくお願ひ申し上げます。



### 完成した常盤小学校別館

一階角に日本橋歴史アーカイブスが入り、2階3階が体育館になっています。向かい側には、話題のコレド室町テラスもオープンしました。



## 常盤別館 1 階に日本橋歴史アーカイブス OPEN

このたび日本橋地域の町の歴史と記憶を集積させる「日本橋歴史アーカイブス」を常盤小学校別館 1 階ギャラリーに令和元年 11 月に OPEN しました。監修は日本橋人形町生まれで江戸東京博物館名誉館長の竹内誠氏にお願いし、日本橋の 400 年の町の歴史と、その中で大切にされて来た価値観、そして日本橋地域のビジョンを提示して頂きました。

この「日本橋歴史アーカイブス」は、小学校の先生たちや子供たちが使える様に想定し、また日本橋に来られる方たちや住民の皆さまにも楽しんで頂ける様に準備しました。今より 400 年以上前の 1604 年に、日本橋が「日本の起点」と定められて以来、商業、文化、金融の中心地として発展を遂げて来た日本橋地域のたくましい姿、多様な側面を知る機会となれば幸いです。

最後になりますが、本スペースのオープンにあたり惜しみないご協力、お力添えを下さいました関係各位に厚く御礼申し上げます。

常盤学校校友会

### 2020.1.30 日本橋歴史アーカイブスお披露目の会開催

常盤学校を支援する会会長湧井恭行様、前中央区長矢田美英様はじめ多くのご来賓をお招きしてアーカイブスのお披露目をさせていただきました。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

#### ・日本橋歴史アーカイブスとは

日本橋歴史アーカイブスは、常盤学校校友会が主催し常盤小学校の児童のみならず日本橋の全ての小学生が利用できる様に準備され、令和元年 11 月に OPEN しました。制作は、一般社団法人日本橋アーカイブス(日本橋の歴史を蓄積する社団法人)が行いました。

#### ・設立経緯

常盤学校校友会会長の橋本敬氏は、日本橋の歴史アーカイブスを作っていた一般社団法人日本橋アーカイブ(現 日本橋アーカイブス)の代表理事の新野圭二郎氏に「子供たちのためにアーカイブスを提供してほしい」と申し出て、常盤学校校友会が費用の一部を拠出して制作されました。

#### ・目的

子供たちが体感を使って日本橋の歴史を学び、知り、地域のアイデンティティを確認し、自分たちの町に誇りが持てる機会を創り出すことです。

#### ・内容

日本橋の町の発展の歴史を蓄積されたデータベースにより、5つのセクションで展示します。今後常盤小学校の 150 周年に向けて、新たな内容の拡充、バイリンガル化などを行っていきます。

#### ・監修

江戸東京博物館名誉館長の竹内誠氏にお願いしました。竹内誠氏は、日本橋人形町生まれの歴史学者で、今回の監修者に適任であると考えました。「私は中央区に育てて頂いた。その恩返しをさせて欲しい。」と今回の監修を快諾して下さいました。

#### ・監修意図

日本橋地域の 400 年の歴史の中でも、江戸時代の日本橋の価値を浮かび上がらせたいとの意向を伺いました。これからの日本橋地域は、伝統と創造をキーワードとして「水の都 東京の起点 観光都市東京の起点を目指す。」とのビジョンも伺いました。「伝統を知ることは、新たな創造につながる。」日本橋の発展の歴史をデータベースとしたアーカイブスは、子供たちに新たな発見と創造を与えることでしょう。

#### ・デザイン意図

アイデンティカラー(象徴色)は、明るい水色です。竹内誠氏の「日本橋は水の都東京の起点。水都を、維持・発展させていく」というポジティブなビジョンを、発色のよい明るい水色に落とし込みました。水の都に青空が写り込んでいるさまをイメージしています。展示の説明用パネルの文字も全て水色にしています。使われている水色は、C100、M20 の配合です。



お披露目の会で説明をする新野圭二郎氏  
当日撮影：高木俊幸



夜の外観



凸版印刷株式会社様提供の  
「江戸城の天守」VR



日本橋ビジュアルアーカイブス



## 日本橋ビジュアルアーカイブス「お江戸日本橋」

日本橋ビジュアルアーカイブスは、日本橋地域の400年の歴史の中で育まれたこの町の特徴とその未来像を14の項目にまとめ、最後に「これからの日本橋地域」のビジョンを提示しています。

### 『熙代勝覧』とは

日本橋地域の400年の歴史1805年(文化2年)のお江戸日本橋を描いた絵巻物です。作者は不明。縦43.7cm、横1232.2cm。『熙代勝覧』の意味は、輝かしい時代の素晴らしい風景と言えます。日本橋通り(現中央通り)に連なるお店とそれを行き交う人物が克明に描かれています。1999年にドイツのベルリンで発見され、上方より江戸に文化の中心が移った文化文政期の日本橋地域を知る上で貴重な史料です。絵巻の日本橋付近は、実物より約1.4倍のサイズで、また三井越後屋付近と十軒店は原寸大のサイズで展示しています。通りを行き交うのは、1,671人の男女と子供、そして犬20匹、馬13頭、牛4頭、猿1匹、鷹2羽。日本橋通りを描いた『熙代勝覧』の絵巻の一部分を、3枚のパネル展示にしました。展示はベルリン東洋美術館のAlexander Hofmann氏、江戸東京博物館名誉研究員小澤弘氏のご協力により実現しました。



熙代勝覧  
三井越後屋付近  
ベルリン東洋美術館提供

### 「日本橋地域を語る ほか」

日本橋インタビューアーカイブスは、日本橋の老舗の旦那衆、日本橋地域の小学校を卒業した方たちなど地域に関わりのある方々、そして専門家にも日本橋に関わるお話を幅広く語っていただいたものを映像収録しました。今後も随時インタビューを増やしていきます。(順不同 敬称略)

- 1 細田 安兵衛 株式会社榮太樓總本舗 相談役 五代目
- 2 奥田 宣男 有限会社てん茂 三代目 (常盤卒業生)
- 3 橋本 敬 株式会社日本橋とよだ 代表取締役会長 四代目 (常盤卒業生)
- 4 岡田 親幸 元千葉商科大学商経学部教授 (常盤卒業生)
- 5 湧井 恭行 株式会社大江戸 代表取締役会長 九代目
- 6 吉田 誠男 株式会社伊場仙 取締役社長 十四代目当主
- 7 渡邊 秀次 有限会社相鴨鳥安 代表取締役 五代目店主
- 8 竹内 喜美子 有限会社魚十 代表取締役 十三代目当主
- 9 小澤 尚 株式会社小澤設計計画室 代表取締役 (常盤卒業生)
- 10 齋藤 優 常盤小学校 第二十二代 校長
- 11 高津 克幸 株式会社にんべん 代表取締役社長 十三代目当主



インタビューを受ける奥田氏

### 「日本橋地域の四百年と、これから」

日程 2019年11月29日(金) オープン  
 場所 東京都中央区本石町4-4-1  
 常盤小学校別館1階ギャラリー  
 開館日 月・金: 18時-20時半 / 土・日: 9時-20時半  
 休館日 祝日/学校行事に準ずる  
 監修 竹内誠 江戸東京博物館名誉館長  
 主催 常盤学校校友会  
 制作 一般社団法人日本橋アーカイブス  
 協力 ベルリン東洋美術館  
 中村地図研究所  
 日本橋地域ルネッサンス100年計画委員会  
 お問い合わせ mail@e-archives.org



## ◆会報誌広告掲載のご案内◆

校友会会報「常盤の小径」に皆様の広告を掲載いたします。

卒業学年、個人、会社、グループ等でお申込下さい。締切りは2020年10月8日(木)

大きさ：1マス 60mm×40mmにつき5千円

<p>昭和16年3月卒 奥田宣男 昭和46年3月卒 奥田正人 昭和48年3月卒 奥田秀助 昭和50年3月卒 松原公子(奥田) 平成21年3月卒 奥田陽助</p> <p>日本橋一町一丁目 てん 茂 電話(324)七〇三五番</p>	<p>昭和19年3月卒業 小林米治郎</p> <p>昭和19年卒 森田学級</p>	<p>昭和20年3月卒業 上原 都留子 昭和42年3月卒業 上原 恒 明 昭和45年3月卒業 上原 多恵子</p> <p>創業享保九年 佐之本印店</p> <p>東京都中央区日本橋室町四丁目3-3 TEL. 03(3241)0211~4 FAX. 03(3241)0513</p>
<p>昭和21年3月卒 (集団疎開組) 小泉太郎</p>	<p>昭和22年3月卒 橋本 敬 昭和50年3月卒 橋本 亨 昭和53年3月卒 橋本 昭 昭和55年3月卒 橋本 武 平成20年3月卒 橋本加菜</p> <p>日本橋 割烹とよだ 日本橋室町1-12-3 03-3241-1025</p>	<p>昭和23年3月卒 石原 康弘 昭和32年3月卒 石原わか子(清水) 昭和54年3月卒 石原 一弘 昭和56年3月卒 石原 次郎 平成26年3月卒 石原 康太 平成29年3月卒 石原 真央</p> <p>中央区日本橋室町1-11-2 松楽ビル 03-3241-3573</p>
<p>昭和26年3月卒 伊勢定 代表取締役会長 富田 蓮右衛門</p>	<p>成瀬恵子 S29年卒 成瀬邦子(西村) S31年卒 成瀬美繪子(前田) S34年卒 成瀬慶次郎(成瀬写真館)明治生 江戸東京博物館「凌雲閣」収蔵写真常設 東京都中央区日本橋室町1-11-6</p>	<p>村松洋子(下田) S32卒 村松 毅 S56卒 村松 淳 S58卒 村松 晋 S61卒 村松 威洸 H27卒</p> <p>〒103-0022 中央区日本橋室町4-1-13 TEL: 03-3241-4038</p>
<p>昭和34年3月卒6年2組クラス会 令和元年11月16日(土) 京橋「CHINA GARDEN 頤和園」にて</p> 	<p>昭和35年3月卒 川村 博子</p>	
<p>昭和36年3月卒業 岩本守行</p> <p>日本橋 いづもや 〒103-0021 中央区日本橋本石町 3-3-4 03-3241-2476</p>	<p>千代田区指定有形文化財 「井政」</p> <p>千代田区外神田 2-16(宮本公園内) TEL:03-3255-3565</p> <p>平野徳子(S38年卒)</p>	<p>三七北会 (S38年度卒)</p> <p>山本ちか子(駒井) 鈴木秀一 鈴木公子(樋口) 岩崎里枝子 木目田正人 塩谷美知子(眞藤) 宮本宗一 坂本敏修 小藤雅俊 中里史子(平澤) 城塚良一 寿里美貴雄</p>
<p>昭和39年3月卒1組 クラス会旅行 2019.11.2 山梨県勝沼 ワインレストラン「風」にて</p> 	<p>令和1年11月17日 コレド室町 常盤小学校 昭和39年卒 2組</p> 	<p>にじ鍼灸院 S.39卒 院長 本多 進</p> <p>- 肩こり・腰痛・膝痛にお困りの方 -</p> <p>中央区日本橋室町 1-13-11 第三日高ビル 1F 総合施術所 ☎03-3241-8989 http://niji89.com</p>



お申込は、振込用紙広告欄又は、封書にて  
 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 4-4-26 中央区立常盤小学校内事務局宛。  
 又は事務局メール (tokiwakouyukai@yahoo.co.jp) へお送り下さい。折り返しご連絡差し上げます。


 HOTEL KAZUSAYA  
 SINCE 1891 昭和41年3月卒業  
**2020年・夏** 工藤哲夫  
 リニューアルオープン  
 日本橋本町 時の鐘通り  
 www.h-kazusaya.co.jp  
 政府登録ホテル **かずさや**  
 日本橋本町4-7-15 Tel:03-3241-1045

昭和45年卒業 2組  
**高崎平五郎先生クラス**  
 有志  
 岩堀ひとみ 脇坂和正 亀村泰子  
 手塚幸子 土橋利江 岩波信康  
 小林和子 千年雅行 福本裕二  
 神崎孝之 山口恵子 窪田俊之

昭和46年卒 中山恵子  
 平成13年卒 北川知佳(中山)  
 平成17年卒 中山拓哉  
**オステオパシー美容矯正**  
**Salon de AOYAMA**  
 オステオパシーと美容矯正の施術  
 港区南青山2-2-15 ウィン青山603  
 E-Mail: kei@ost-aoyama.jp  
 Web: http://www.ost-aoyama.jp/

**昭和47年3月卒業生**  
**はちのこ**  
 担任: 間瀬啓士先生


**祝 常盤別館竣工**  
 おめでとうございます  
 昭和47年3月卒  
**田中 廣**  
 株式会社タナチヨー  
 室町三丁目会


昭和47年3月卒業 昭和49年3月卒業  
 伊藤真之 鈴木弘子  
 鯛神田  
 鰻・ふぐ・季節料理  
 神田いづもや本店  
 千代田区内神田2-12-4  
**03-3254-0220**


 昭和49年3月卒 高橋一祐  
 昭和51年3月卒 高橋裕司  
 平成21年3月卒 高橋 優  
 平成25年3月卒 高橋一斗  
 平成28年3月卒 高橋愛里  
 中華料理 日本橋 **大勝軒**  
 日本橋本町1-4-15 TEL:03-3241-4556

**無外流居合 吹毛会**  
 会長 橋本 亨 (S50 卒)  
 道場: 中央区日本橋本町 1-3-2 本町ビル 5F  
 TEL: 03-3272-3720

 **利久庵** 日本橋室町 1-12-16  
 03-3241-4006  
 昭和54年3月卒  
**水谷 弘**  
 平成26年3月卒  
**水谷 有由乃**

昭和55年3月卒業  
 佐久間一郎  
 平成21年3月卒業  
 佐久間智也  
 平成23年3月卒業  
 佐久間美栄  
 **日本橋 繁乃鮨**  
 日本橋本町1-4-13 03-3241-3586

昭和56年3月卒業 長岡真紀 (佐々木)  
 平成20年3月卒業 長岡 潤  
 **焼々木**  
 日本橋本町4-2-3 03-3241-5296

 **HOSOI GROUP**  
 平成6年3月卒 細井 潤  
 平成9年3月卒 細井 一生  
 平成13年3月卒 細井 玲央  
 平成14年3月卒 細井 瑛未

☆ 卒業生の皆様へ校友会からのお願い

常盤学校校友会は会員の方からのご寄付で運営されています。収入は年会費・校友会基金等毎年同額程度で推移しております。

2019年10月より消費税が10%になりましたが、2019年4月より会報誌を発送しているヤマトDM便の送料が82円から165円になり、皆様からご入金いただいているゆうちょ銀行受取人払い手数料がATM使用で80円が150円に、窓口取り扱い130円が200円にそれぞれ値上げされました。よって今迄より送料が約19万円、振込手数料負担が約3万円負担増になっております。

以上のように諸経費が大幅に上昇しているため総会の会費を値上げさせていただきました。令和4年に迎える大きな節目である創立150周年に向けて、今後とも校友会存続のためにも広く会員の皆様からのご支援ご援助をお願いします。

## 常盤別館と改装された本館教室



別館4階 30畳の日本間

これは講談の授業の様子です。他にも茶道クラブ、日本橋かるたの練習、琴の演奏会なども行っています。



別館1階 広い音楽室

和太鼓クラブが大きな音で演奏しても安心です。歌や合奏などのびのびとできるようになりました。



本館 理科室

理科室は、本館ですが、机や椅子が新しくなり、子どもたちは理科で使用する日を楽しみにしています。



別館4階 家庭科室

明るい日差しの中、広い机で調理や製作がしやすく、子どもたちも喜んでます。



## ☆テントを寄贈☆ 秋季大運動会 2019.10.5(土)

今年度の運動会は校舎及び校庭の改修工事の都合により、晴天下秋季大運動会として開催されました。

今年のスローガンは、「全力 協力 Team ときわっこの 団結力」です。常盤小学校を支援する会、みどり会、校友会から寄贈されたテントが並べられ、表現種目、団体競技、鼓笛、応援団等が新しく張り替えられた校庭で各学年が一生懸命取り組みました。



# 平成31年3月卒業 校友会新会員

校友会先輩の皆さん、これから宜しくお願いします。



## 阿部 天音

私は中学校に行ったら部活と英語を頑張りたいです。部活は水泳部に入る予定です。今までは、受験勉強がいそがしく、習い事をしていませんでしたが、中学入学を機にまた水泳をやりたいと思っています。私が進学する中学校は、英語の学習に力を入れています。もともと英語は習っていたし、自分自身でも話せるようになりたいと思っていたので、精一杯頑張りたいです。常盤小学校で学んだことは、とても大きいです。普通ではできない体験もたくさんさせてもらいました。この経験を生かして次につなげていきたいと思っています。

## 齊藤 進之介

僕が中学校で頑張りたいことは、英語の勉強や部活です。国際人になるためには英語が大事だと思います。また、部活では吹奏楽部に入り、金管楽器をしたいと思っています。常盤小学校でのクラブ活動で金管楽器を使ったことがあり、使い方はなれているので、挑戦したいと思っています。また、僕は社会科の学習が好きなので、将来国土交通省に入りたいと思っています。日本の社会に関することは全て国土交通省で扱われます。将来に向けて頑張ります。

## 佐藤 礼奈

私が中学校で頑張りたいことは、部活です。初めての部活なので、力を入れたいと思います。私の入りたい部活はテニス部です。テニスは学校の授業でしか経験したことがなく、新鮮に感じたので挑戦したいと思いました。軽音楽部にも興味があるのですが、高校生になったら頑張ろうと思います。もうすぐ卒業です。中学校生活が楽しみです。

## 田中 凜子

私は中学校で部活動を頑張りたいです。私が入りたい部活は理科部です。理科部の活動内容は、天文や地学、生物など多岐にわたっていますが、私は生物班に入りたいです。生物班は生き物の骨格標本を作ることが主な活動内容です。私は将来、水族館の獣医師になりたいので、夢を実現するためにも部活動に励みたいと思います。また、中学校では一学年の人数が十一人から二百人程になります。たくさんのクラスメイトと交流して中学校生活を楽しみたいです。

## 津田 結太郎

中学校で頑張りたいことは、部活です。でも、その前に勉強を頑張らないといけません。算数は数学になります。英語も、常盤で学んでいたからと勉強をしなかったらあとという間に抜かされてしまいます。中学校に行っても勉強は頑張りたいです。部活は、テニス部に入りたいです。なぜなら、楽しそうだからです。僕は将来の夢が明確にありません。僕は、これからの生活の中で、自分の夢を見つけていきたいと思っています。

## 中西 陽菜

私は、中学校で勉強と部活を頑張りたいです。勉強は、英語を中心にしていこうと思います。二〇二〇年の東京オリンピックを観に大勢の外国人が日本に来ます。その時に、日本の観光名所や日本の魅力を伝えられるようにしたいです。部活は、ダンス部に入部したいです。なぜなら、私は踊りが好きだからです。部活に入ること、先輩とも仲良くなれ、同じ趣味の人と友達になれると思います。勉強と部活を両立して、充実した中学校生活を送れるよう頑張りたいと思います。

## 服部 理乃

私は、中学校で頑張りたいことが二つあります。一つ目は、友達をたくさんつくることです。知っている人がいないので、積極的に声をかけ、友達をつくりたいです。二つ目は、部活です。初めての部活なので、上級生に教えてもらいながら、なるべく早く上達したいです。私の将来の夢は、ネイリストです。なぜかという、爪のケア・ネイルアートが楽しいからです。しかし、ネイリストになるためには、検定に合格しなければなりません。少し大変だけど、私のやってみたい仕事のために頑張ろうと思います。

## 樋口 留加

中学校でがんばりたいことは部活です。入りたい部活は決まっていますが、スポーツ系の部活に入りたいと思います。将来の夢は、建築設備士です。「一級建築士」試験は、国家資格なので難しいそうです。より多くの勉強が必要になります。夢に向かってコツコツと勉強をして、国家資格に挑戦しようと思います。中学校では、勉強も部活もがんばろうと思います。

## 宮沢 怜

私は中学生になったら、ジャズダンス部に入り、ダンスを頑張りたいです。中学校の文化祭で先輩達が踊っている姿を見て、私もカッコよく踊れるようになりたいと思ったからです。小学校生活で協力することや友達の大切さを学んだので、中学生になっても生かせるようにしたいです。英語も頑張ります。外国人と話ができるようになるし、英語は大人になっても使うからです。勉強を頑張って、スラスラと話せるようになりたいです。

## 山下 絢大

ぼくの将来の夢は、不動産会社の経営をすることです。お金持ちになりたいものもあるけれど、世界で活躍して、有名な人物になりたいです。そのために、中学校では部活も頑張りたいけど、英語の学習を一番に考え、必死にがんばろうと思います。また、友達もたくさんつくり、みんなで励んでいこうと思います。ぼくは、将来の夢を絶対に実現させたいと思います。

## 和田 蔵胤

ぼくが中学校で頑張りたいことは、友達づくりです。なぜなら、中学校に進学したら、今の友達とは離ればなれになってしまうからです。

将来の夢は、発明家です。ぼくは発明家になって、人々のためになる発明をたくさんしたいと思っています。具体的には、反重力装置（反発性のある重力を生み出せる装置）や、有害物質エネルギー化装置（有害物質をエネルギーに変換する装置）などを作り出して、人のためになりたいです。これからも自分の将来の夢に向かって頑張りたいです。

★常盤学校校友会の趣旨にご賛同賜り、多数の皆様方から心温まるご支援を頂きました。ここに令和元年度（2020年2月20日迄）のご芳名を掲載させていただきます。ご協力を賜りました方々のご芳志に厚く御礼申し上げます。

### 令和元年度年会費・校友会基金・広告料を納入いただいた方々（敬称略）

S09 大山さよ / 鈴木雅子 / S12 栗田奏二 / S12 森君英 / S13 水野英男 / S14 平沼弘文 / 三部勇 / 加曾利昌子 / S15 浅川京子 / 塚田和子 / 阿部裕子 / S16 小林繁次郎 / 奥田宣男 / 須田正 / 岩井和子 / 若松巳代子 / S17 伊藤高一 / 石渡千恵子 / 山本美枝子 / 平井文子 / 中村通子 / S18 佐藤博（玄祥） / 鏝屋正幸 / S19 岩見錦吾 / 重松美子 / 高崎幸子 / 佐伯守康 / 杉山康子 / 村田雅一 / 小林米治郎 / 小泉佐江子 / 赤羽登志子 / S20 徳永守儀 / 小柳能富子 / 成本滋子 / 小山津留子 / 楠本弘二 / 坂本範子 / 金谷陽 / 上原都留子 / 山口道子 / 名取嬰子 / 富岡須麻 / 宮沢伊津子 / S21 小泉太郎 / 津島寛吉 / 河野玲子 / 橋本泰子 / 小林八重子 / 樋口順子 / 岡昭恵 / 林晴代 / 酒井ヒデ子 / 町田美智子 / S22 齊藤治子 / 高倉弘直 / 橋本敬 / 小島一郎 / 江川京子 / 塚原美恵子 / 村上二三子 / 高橋セツ子 / S23 小林謙吉 / 石原康弘 / 久米泰好 / 菊田庄一 / 秦和子 / S24 廣澤君江 / 一谷忠司 / 齋藤善文 / 牧野光雄 / 豊嶋三平 / 福田千夜 / 星野眞子 / 蓮実時子 / 白田洽子 / S25 岡田親幸 / 村松幸一 / 玉田壤三 / 大隈信之 / 工藤英雄 / 尾澤笑子 / 津川良太 / 山口節子 / 水野治子 / 石渡美子 / 関口節子 / 上保光子 / S26 小泉武 / 富田蓮右衛門 / 永井敏雄 / 工藤治子 / 岩崎順子 / S27 猿谷武 / 小林雅子 / 市川温 / 藪部義男 / 住田光生 / 清水もり江 / 村田委久子 / 渡邊美世子 / S28 小平信夫 / 竹本一郎 / 辻慎太郎 / 上田紀雄 / 松川憲治 / 高田省一郎 / 玉田靖人 / 石丸美子 / 山崎征夫 / 井上桂子 / S29 志村晃司 / 滝本雅章 / 横山共子 / 橋本陸美 / 阿部十紀子 / 近間信枝 / 新井昭子 / 黒田友恵 / 山本基子 / 北條照子 / 須崎和子 / S30 川村皓 / 徳富英美子 / 藤社興子 / 佐竹郷子 / 西出佳子 / 木田宣男 / 関口芳枝 / 佐野澄代 / 米澤嘉子 / 山下洋子 / S31 植松義郎 / 志邨直輝 / 出村一彦 / 水落善和 / 桜井健治 / 土井正武 / 黒田安紀子 / 中田紀子 / 宮内秀雄 / 森義雄 / 稲葉迪子 / S32 大井克彦 / 林靖彦 / 町田眞一 / 水野宏 / 金井一成 / 玉田恒久 / 松澤和男 / 藤田鋼 / 石原わか子 / 渡邊佳代子 / 奥山小夜子 / 奥石永子 / 鈴木文子 / 村松洋子 / S33 佐々木秀樹 / 岡本卓 / 中島芳昭 / 中野直之 / 鯉淵豊之 / 塚田芳夫 / 古田美和子 / 関夫美子 / 榎本正香 / 流石雅子 / 戸田玲子 / 笹川綾子 / S34 外山邦雄 / 萩原浩 / 本多潤一 / 森口博 / 森川憲輝 / 後藤成子 / 井上洋次 / 海藤紀子 / 野口久枝 / 前田美絵子 / 土屋知子 / 塩坂暁子 / 常盤三枝子 / 平澤和子 / 松村喜代子 / 田中千代子 / S34 卒2組 / S35 崎田能利子 / 松原妃路子 / 杉本優一 / 関根誠 / 成川憲男 / 森下正美 / 片渕順子 / 町田陽子 / 川名陽子 / 武藤美恵子 / 鈴木弘子 / 川村博子 / S36 町田順 / 岩本守行 / 倉本博光 / 小林登美男 / 三谷久子 / 松下恵子 / 志賀初枝 / 工藤恵子 / 倉岡芳子 / 齊藤美知子 / S37 稲村明美 / 永妻良夫 / 西山一栄 / 藤原薫 / 岡野恵子 / 山崎美喜子 / S38 植松保明 / 村山英仁 / 川田孝夫 / 城塚良一 / 寿里美貴雄 / 平野徳子 / 塩谷美知子 / 山本ちか子 / 中里史子 / S39 河上清観 / 近藤一成 / 玉木章夫 / 本多進 / 松下和則 / 岩崎由紀夫 / 嵯峨公一 / 田中二郎 / 林和彦 / 倉持房子 / 斎藤真理 / 山口芳枝 / 五十嵐順子 / S39 卒1組 / S39 卒2組 / S40 小川芳雄 / 原田幸昌 / 高橋和代 / S41 矢板憲司 / 清水繁男 / S42 伊藤修 / 境井敬昌 / 林武彦 / 金森治子 / S43 西村則子 / 荒尾規子 / S45 中川雅章 / 松田春聡 / 窪田俊之 / 上原多恵子 / 永島麻起子 / 浅川玲子 / 井上純子 / 河南絹子 / 小林久美子 / 高澤幸栄 / S46 青木泰憲 / 加藤厚 / 川崎一宏 / 南條竹則 / 横島美和子 / 中山恵子 / 高須賀由貴子 / 大和麻喜子 / S47 伊藤真之 / 鈴木康敏 / 平野湊太郎 / 大家園美 / 田中廣 / (株) タナチョー / 中川卓三 / 井上美代子 / S48 奥田秀助 / 与那城礼子 / S49 青木昭憲 / 宮内健一 / 沼田美奈子 / 鈴木弘子 / 高橋一祐 / 千葉哲也 / 松田道子 / S50 橋本亨 / 鳥井紀子 / 栗田里香 / S51 田村佳士枝 / 丸山貴子 / S53 橋本昭 / S54 石原一弘 / 水谷弘 / S55 澤幡淳 / 佐久間一郎 / 西華枝 / S56 石原次郎 / 長岡真紀 / 村松毅 / S57 関口拓 / S59 岡田有弘 / 保志場裕 / S63 林智子 / H05 森口孝明 / H06 細井潤 / H07 森口秀之 / 小木野未奈 / H09 細井一生 / H12 下里竜太 / 樽本英子 / 安江麻希 / 柴田大樹 / 沼尻真由美 / H13 北川知佳 / 細井玲央 / 益子義明 / 柴田紗希 / 吉田瞳 / H14 大野友香 / 細井瑛未 / H15 金岡春香 / 彦田紘慧 / 安江潤 / 矢羽々欣希 / 吉岡拓也 / H16 小島彩 / 下里洋介 / 杉本諒平 / 清野俊輔 / 彦田好美 / 松下ひとみ / H17 中島楽 / 中山拓哉 / H18 小島萌 / 笹川竜星 / 彦田麻莉子 / 山下圭吾 / H19 笹川渚 / 杉本夏帆 / 中島真織子 / 藤田和杜 / 吉岡隼汰 / H20 石川星朗 / 藤田卓見 / 山下莉奈 / H21 井上真生子 / 奥田陽助 / 高橋優 / H22 大森愛里 / 平山友大 / 松岡宏武 / 湯瀬真衣 / H23 石川望実 / 柿田祐希 / H24 稲田ありさ / 田中伶弥 / 中村啓太郎 / 藤巻沙綾 / H25 秋朝基花 / 大島優希 / 桑畑謙志 / 高橋一斗 / 武智茉愛 / 宮沢仁 / H26 塚亮太 / 石原康太 / 岡田有美 / 金子紗弥佳 / 館野美咲 / 中川遥 / 西翔貴 / 水谷有由乃 / 宮本茉里南 / H27 田中舜也 / 原華蓮 / H28 柏村海風 / 金子大輝 / 高木桜輔 / 高橋愛里 / H29 石原真央 / 小俣康太 / 館野純怜 / 堀田大樹 / 松永菜々子 / 宮沢蘭 / 宮島唯 / H30 大田原幸杖 / 大野隼駈 / 高橋秀輔 / 田崎優作 / 前田陽汰 / 横山聖人 / H30 年度卒業生一同

※H30 年入金者名簿で H19 笹川渚様のお名前が漏れていましたので訂正しお詫び申し上げます。



# 各年度常任幹事の皆さん

・各年度幹事様にはご協力を頂きありがとうございます。

昭15卒 藤原 茂	昭36卒 小林 登美男	昭51卒 深谷 嘉規	平12卒 藁品 美子	平20卒 橋本 加菜
昭15卒 市川 節子	昭36卒 倉岡 芳子	昭52卒 中沢 雅恵	平12卒 四釜 才寛	平20卒 藤田 卓見
昭16卒 奥田 宣男	昭37卒 下田 豊	昭53卒 青木 克憲	平12卒 小島 彩	平21卒 草田 彩夏
昭16卒 栗林 保	昭38卒 折本 たねみ	昭54卒 石原 一弘	平13卒 高山 泰寛	平21卒 高棹 功佑
昭17卒 加藤 眞邦	昭38卒 平野 徳子	昭54卒 新聞 善範	平13卒 吉田 瞳	平22卒 岩田 泰宏
昭17卒 山本 美枝子	昭39卒 倉本 雅光	昭55卒 井出 奈々子	平14卒 河西 雄蔵	平22卒 大寺 杏美
昭18卒 吉田 滋	昭39卒 玉木 章夫	昭55卒 佐久間 一郎	平14卒 大野 友香	平22卒 原田 萌々華
昭18卒 佐藤 博(玄祥)	昭39卒 田中 二郎	昭56卒 長岡 真紀	平15卒 吉岡 拓也	平23卒 赤松 大地
昭19卒 小林 米治郎	昭40卒 福田 安津子	昭56卒 村松 毅	平15卒 矢羽々 欣希	平23卒 酒井 智正
昭20卒 楠本 弘二	昭41卒 久保井 康宏	昭57卒 宮永 卓治	平15卒 鈴木 富美子	平23卒 佐久間 美栄
昭21卒 小泉 太郎	昭41卒 清水 繁男	昭58卒 村松 淳	平15卒 福田 未那弥	平24卒 田中 伶弥
昭22卒 橋本 敬	昭41卒 工藤 哲夫	昭59卒 岡田 有弘	平16卒 杉本 諒平	平24卒 藤巻 沙綾
昭22卒 山崎 佐代子	昭42卒 近藤 正孝	昭60卒 鈴木 友加子	平16卒 下里 洋介	平25卒 中島 海仁
昭23卒 石原 康弘	昭42卒 林 武彦	昭61卒 小泉 純	平16卒 下田 暁子	平25卒 武智 茉愛
昭24卒 牧野 光雄	昭43卒 水島 彰夫	昭62卒 鵜飼 光重	平16卒 松下 ひとみ	平26卒 石井 文葉
昭25卒 玉田 譲三	昭44卒 土川 博子	昭63卒 木田 武志	平17卒 栗林 慶	平26卒 小林 野垂
昭25卒 岡田 親幸	昭44卒 露崎 千代	平1卒 野崎 智恵	平17卒 村上 聖怜奈	平27卒 田中 舜也
昭26卒 富田 蓮右衛門	昭45卒 柴田 純子	平2卒 野崎 夏子	平17卒 常廣 恵	平27卒 原 華蓮
昭27卒 村田 委久子	昭45卒 窪田 俊之	平3卒 丹羽 康之	平17卒 中山 拓哉	平28卒 柏村 海凪
昭28卒 坂本 素康	昭46卒 川崎 一宏	平4卒 片山 雅基	平18卒 大寺 初奈	平28卒 高橋 愛里
昭29卒 滝本 雅章	昭46卒 中山 恵子	平5卒 綿村 祐介	平18卒 斎藤 海斗	平29卒 小俣 康太
昭30卒 木田 宣男	昭46卒 加藤 厚	平6卒 林 徹	平18卒 笹川 竜星	平29卒 館野 純怜
昭31卒 小林 愛和	昭47卒 小林 久爾夫	平6卒 近藤 愛	平18卒 彦田 麻莉子	平30卒 有泉 天海
昭31卒 水野 禎之助	昭47卒 井上 美代子	平7卒 森口 秀之	平19卒 小田 一貴	平30卒 前田 陽汰
昭32卒 石原 わか子	昭48卒 奥田 秀助	平8卒 小澤 圭	平19卒 栗林 真子	平31卒 樋口 留加
昭32卒 清水 勇	昭49卒 青木 昭憲	平9卒 下田 耕一郎	平19卒 中島 真織子	平31卒 宮沢 怜
昭32卒 村松 洋子	昭49卒 高橋 一祐	平10卒 清水 麻友	平19卒 藤田 和杜	
昭32卒 松澤 和男	昭50卒 三宅 正洋	平11卒 濱島 彬祥	平20卒 鈴木 裕加里	
昭34卒 森口 博	昭50卒 河西 若葉	平11卒 都築 佳奈子	平20卒 飛田 壹成	
昭34卒 岡 正行	昭51卒 高橋 祐司	平11卒 細井 園子	平20卒 長岡 潤	

- ・年度幹事の変更がございましたら事務局までご連絡下さい。
- ・今回会報の届かなかった方がいらっしゃいましたら、事務局までご連絡頂ければお送りいたします。
- ・10年毎に作っておりました名簿につきましては、個人情報漏洩法により発刊しない事となりました。今後学友の住所等の問い合わせにつきましては、各卒業年度常任幹事の方にご連絡願います。

## 令和元年度校友会本部役員

会長 橋本 敬 (S22年卒)	会長代行 岡田 親幸 (S25年卒)
副会長 奥田 宣男 (S16年卒)	副会長 栗林 保 (S16年卒)
副会長 小林 米治郎 (S19年卒)	副会長 小泉 太郎 (S21年卒)
副会長 石原 康弘 (S23年卒)	副会長 富田 蓮右衛門 (S26年卒)
副会長 村田 委久子 (S27年卒)	副会長 工藤 哲夫 (S41年卒)
役員 村松 洋子 (S32年卒)	役員 寿里 美貴雄 (S38年卒)
役員 玉木 章夫 (S39年卒)	役員 田中 二郎 (S39年卒)
会計 中山 恵子 (S46年卒)	会計 井上 美代子 (S47年卒)
監事 佐久間 一郎 (S55年卒)	監事 長岡 真紀 (S56年卒)
事務局長 松下 和則 (S39年卒)	事務局 川田 孝夫 (S38年卒)
事務局 石原 宏 (S46年卒)	事務局 高橋 一祐 (S49年卒)
事務局 深谷 嘉規 (S51年卒)	事務局 高井 吉雄 (S51年卒)
事務局 野崎 智恵 (H1年卒)	事務局 村上 聖怜奈 (H17年卒)
事務局 中島 真織子 (H19年卒)	

## 平成30年度常盤学校校友会決算書

自平成30年4月1日～至平成31年3月31日

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	3,495,678	寄付トレーナー	39,300
校友会年会費	271,000	会議費	4,860
31.3卒業生年会費	11,000	印刷費	682,884
校友会基金	584,000	慶弔費	10,000
広告費	155,000	通信費	136,243
預金利息	12	送料	15,421
		振込手数料	31,814
		振込用紙代	6,102
		来期繰越金	3,590,066
合計	4,516,690	合計	4,516,690

平成31年4月1日  
上記の通りご報告いたします。  
会計 中山恵子(S46)  
井上美代子(S47)

平成31年4月15日  
監査の結果相違ありません。  
監事 佐久間一郎(S55)  
長岡真紀(S56)

※H30年度は総会を開催していませんので総会費用は計上していません。  
会報誌は3月に発送しましたが、送料約17万円は次年度になりました。



## 令和元年度校友会総会のご案内

令和元年度  
校友会総会

令和2年  
6月6日  
土曜日

おかげさまで毎年多くの方に出席いただいております校友会総会を今年も開催いたします。今回は6月6日に小学校本館講堂にて行いますので、恩師の先生や同級生の方々お誘い合わせのうえ、是非とも多数のご参加をお待ちしております。

参加ご希望の方は同封致しました出席申込書にご記入の上、ご返信くださるようお願い致します。

なお、総会のご案内は本会報誌をもって代えさせていただきます。

※同封致しましたハガキにて、出席お申込みを4月20日迄にご返信願います。

### ・校友会総会

日時：2020年6月6日（土）

受付開始：13:30より

校友会総会：14:00より

場所：常盤小学校本館 講堂

★会費：3,000円（当日ご持参下さい。）

### ※無料ご招待

以下の方々はその日の会費は無料ですので、是非ご参加下さい。

- ・旧現教職員・中学生・高校生
- ・成人式を迎えた平成24年3月卒の卒業生
- ・還暦を迎えた昭和47年3月卒の卒業生

### ★お問合せ先について（会員の住所等は各年度幹事の方にご連絡下さい。）

校友会事務局は常盤小学校内に設けられておりますが、役員が常駐しているわけではございません。直接学校へお電話等は教職員の方々に大変ご迷惑をお掛けします。

お問合せは、常盤小学校内常盤学校校友会宛に郵便又はEメール [tokiwakouyukai@yahoo.co.jp](mailto:tokiwakouyukai@yahoo.co.jp) 等でお送り下さい。後日お返事を差し上げます。

事務局専用携帯 080-4199-1090（不在の場合は、申し訳ございませんがおかけ直し願います。）

### ◆ご入金のお願い◆

#### ■年会費

校友会存続の為皆様方に年会費千円をいただきたいと存じます。宜しく御配慮承りたくお願い申し上げます。別紙手数料無料の振込用紙にて納付ください。

- ・年会費：年1,000円

#### ■校友会基金

年会費とあわせて校友会基金にもご協力をお願いいたします。

- ・校友会基金：1口1,000円 口数任意
- ・払込方法：別紙添付の振込用紙をご利用ください。振込手数料無料

#### ★ゆうちょ銀行

- ・口座名：常盤学校校友会
- ・口座番号：00150-4-80624

※振込用紙には同姓同名の方がいらっしゃいますので、お送りした封筒に記載のID番号または卒業年度を必ずお書きください。卒業年度不明の場合は生年月日をお忘れなくご記入願います。

※ゆうちょ銀行のATMは振込用紙に記入し、入金金額を入力するだけで送金出来ます。

個人情報の取り扱いについて  
常盤学校校友会

個人情報の利用に関し当会は、以下に掲げる事項を遵守します。

一、個人情報の保護に関する法律に基づき会員の個人情報等を以下の目的にのみ利用します。

校友会名簿管理  
校友会会報送付

校友会運営に必要な連絡

一、会員の公表されていない情報を適切な運営の確保その他必要と認められる目的以外に利用しません。